

(資料提供)

月 日	担当館名	電話	担当者
7月2日	県立近代美術館	電話 088-668-1088 ファクシミリ 088-668-7198	学芸調査課 吉川、安達 企画交流室 森
	文化の森企画広報室		

## 特別展「戦後@ニッポン展」の開催について

### 1.概要

徳島県立近代美術館では、夏の特別展として「戦後@ニッポン展」を開催します。この展覧会は、当館が所蔵する絵画、彫刻、版画や資料により、1945年の終戦から1960年代初めまでの戦後日本の復興の時代の美術を振り返るものです。

当館は、作品の収集に当たって「人間像」「現代版画」「徳島ゆかり」というテーマを立てています。この展覧会は、これら収集のテーマを切り口に戦後を振り返ります。人間像で見る戦後、版画に見る戦後、徳島ゆかりの画家が見た戦後をご紹介します。

2. 会期 2013年7月13日[土]～9月8日[日]

3. 会場 徳島県立近代美術館

4. 開館時間 午前9時30分～午後5時

5. 休館日 月曜日と7月16日(火)  
なお、7月15日(月・祝)と8月12日(月・阿波踊り期間)は開館します。

6. 観覧料 一般 600円(480円)  
高校生・大学生 450円(360円)  
小学生・中学生 300円(240円) ※ ( )内は20名以上の団体料金です。  
高齢者(65歳以上) 300円  
障がい者とその介助者1名、土・日・祝・振替休日及び夏休み期間中の小学生・中学生・高校生は無料

特別展の観覧料で、所蔵作品展もご覧いただけます。

### 7.展示構成

展示は3つのコーナーと、2つのトピックで構成されます。

3つのコーナーは、「復興期の人間像」「新しい動向－アンデパンダン展と前衛グループ」「版画家たち」です。

「復興期の人間像」のコーナーでは、様々に描かれた人間の姿を見ます。

「新しい動向－アンデパンダン展と前衛グループ」のコーナーでは、戦後に登場した自由に出品できるアンデパンダン展から世に出た画家や、前衛的な活動を行った様々なグループの画家たちの人間表現を紹介します。

「版画家たち」のコーナーでは、この時代にブームともいえる盛り上がりをもせた版画に焦点を当てます。

2つのトピックは、「終戦直後」「東宝争議」と題して、時代の雰囲気を紹介します。

ここでは、主に山下菊二(やました きくじ 1919-86)の作品や資料を展示します。山

下は、現在の徳島県三好市出身の画家です。彼は1944年から48年まで東京の砧にあった東宝映画に勤めていたことから、戦後すぐの東京の様子や東宝映画の撮影所の様子を描いたスケッチを数多く残しています。

最初のトピック「終戦直後」では、この展覧会の時代的な背景を、街や人々の様子を山下が描いたスケッチで紹介します。

「東宝争議」のトピックでは、1946年から48年にかけて発生した一大労働争議である「東宝争議」で封鎖された撮影所の内部の様子を紹介します。撮影所の内部を描いた絵画資料はこれまでほとんど知られていません。山下のスケッチは、これまで知られることのなかった争議に関わる人々の様子をリアルに伝える貴重なものです。

## 8. 出品作品

麻生三郎〈家族〉1959年（油彩画）  
村井正誠〈緑と茶の人〉1957年（油彩画）  
藤松博〈手相（白い手相）〉1951年（油彩画）  
星野眞吾〈遙かに〉1956年（日本画）  
浜田知明〈初年兵哀歌（歩哨）〉1954年（版画）  
山下菊二〈分会総会 於第2ステージ〉1948年（素描）  
など、絵画、彫刻、版画、資料あわせて約120点。  
全て徳島県立近代美術館の所蔵品です。

## 9. 関連事業

### 【特別展ツアー】

日時：7月15日（月、祝）と9月1日（日）いずれも午後2時～3時  
場所：展示室3  
内容：学芸員が展示解説を行います。  
料金：高校生以下は無料。大学生、一般の方は観覧料が必要。  
申込：不要

### 【講座】「身近な美術史シリーズ 戦後ニッポンのアート」

日時：8月4日（日）午後2時～3時30分  
場所：美術館講座室（3階）  
講師：吉川神津夫（当館学芸員）  
料金：無料  
申込：不要

### 【こども鑑賞クラブ】

日時：8月24日（土）午後2時～2時45分  
場所：展覧会場  
講師：学芸員他  
対象：小学生（保護者同伴可）  
料金：小学生は無料（同伴の保護者は要観覧券）  
申込：不要

## 【広報用画像の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品の画像を提供できます。

必要な場合はご連絡ください。

提供方法は、画像データの提供となります。

使用に当たって、作者名、作品名、徳島県立近代美術館所蔵の旨は、必ず表示してください。

### ●油彩画



作者名 藤松博  
作品名 〈手相（白い手相）〉  
制作年 1951年  
技法材料 油彩 キャンバス

### ●日本画



作者名 星野真吾  
作品名 〈遙かに〉  
制作年 1956年  
技法材料 紙本着色

### ●版画



作者名 浜田知明  
作品名 〈初年兵哀歌(歩哨)〉  
制作年 1954年  
技法材料 エッチング、アクアチント 紙

### ●素描



作者名 山下菊二  
作品名 〈分会総会 於第2ステージ〉  
制作年 1948年  
技法材料 鉛筆 紙